

資料4別紙 保健師活動支援システム構築及び運用保守業務に関する提案書評価表

評価点	評価項目										得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重
	大項目		中項目		小項目		記述項目一覧		調達仕様書該当箇所	評価観点	評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)	小計			
技術点	1	本業務の主旨・目的	1.1	本業務に対する理解	1.1.1	本業務の目的・概要についての理解	1. 本業務の背景と目的を踏まえて、本調達に対する事業者(以下「提案者」という。)の理解を記述すること。 2. 上記を踏まえて、提案者における本調達の取組方針を記述すること。	調達仕様書「1.本業務の背景と目的」	1. 仕様書に記載している、本市の状況、保健師活動支援システムに係る背景や方針を十分理解し、本業務の取組方針について提案されているか。	5	2	10	30	3.3%			
					1.1.2	システム化の実現方針	1. 「1.1.1 本業務の目的・概要についての理解」を踏まえた上で、システム化の実現方針を具体的に記述すること。 2. 提案するシステム化の実現方針の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、具体的な根拠をもって記述すること。	調達仕様書「1.本業務の背景と目的」	1. 上記本業務の取組方針と合致したシステム化の実現方針が適切に記述されているか。 2. システム化の実現方針に関して、「特徴」が具体的に記述されているか。 3. 当該特徴が、本市にとって「有用性の高い効果(他事例との比較優位性)」をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる「明確な根拠」が記述されているか。	5	4	20					
	2	提案者に関する情報	2.1	提案者の概要	2.1.1	提案者に関する概要	1. 提案者に関する概要(企業概要、主要業務等)を記述すること。 2. 社員教育・機密保持・CSR等に対する企業の取組や実績を記述すること。	－	1. 提案者に関する概要が記述されているか。 2. 社員教育・機密保持・CSR等に対する企業の取組や実績が記述されているか。	5	2	10	75	8.3%			
					2.1.2	導入実績	1. 提案者が有する類似規模(国・都道府県・政令指定都市・中核市・特別区等)・類似業務(保健福祉分野の業務システム等)・類似サービス(ローコードツール等)の実績について、実績概要、実施時期・期間、サービス内容(対象システム・規模)等を具体的に記述すること。 2. 提案者が上記実績を有することにより、本業務を遂行するにあたってどのような特徴を有しているか、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について具体的な根拠をもって記述すること。	－	1. 提案者が有する類似規模(国・都道府県・政令指定都市・中核市・特別区等)・類似業務(保健福祉分野の業務システム等)・類似サービス(ローコードツール等)の実績について、実績概要、実施時期・期間、サービス内容(対象システム・規模)等が具体的に記述されているか。 2. 本市にとって「有用性の高い効果(他事例との比較優位性)」をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる「明確な根拠」が記述されているか。	5	4	20					
			2.2	業務推進体制	2.2.1	業務推進体制・責任者(構築、運用保守)	1. 本業務を推進するにあたっての、提案者側の体制、及び要員の役割・実績を記述すること(再委託する場合、委託先の企業名(団体名)、再委託する業務範囲、業務を再委託することが必要不可欠である理由を具体的に記述すること)。なお、構築、運用保守のそれぞれを記述すること。 2. 提案する業務推進体制が本市にとって有用であることを具体的に記述すること。 3. 本業務期間中に、提案した体制を維持することが可能であることの根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「7.業務委託要件」、「8.運用要件」	1. 本業務を推進するにあたっての、提案者側の有効性の高い体制及び要員の役割・実績・保有資格・従事割合(専任／兼任)が記述されている。また、構築、運用保守のそれぞれが記述されているか。 2. 特に、本業務の期間中に、提案した体制を維持できることが、具体的に記述されているか。 3. 本業務を遂行する上で、適切な業務推進体制及び責任者が確保されており、本市にとって「有用性の高い効果(他事例との比較優位性)」をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる「明確な根拠」が記述されているか。	5	5	25					
					2.2.2	本市と事業者との役割分担/作業分担(構築、運用保守)	1. 本業務を推進するにあたり、本市と提案者の役割分担や作業割合について具体的に記述すること。特に、本市との窓口を担う業務遂行責任者(プロジェクトマネージャ)が、提案された業務推進体制を維持し、円滑にプロジェクトを推進するための具体的な取り組みについても記述すること。 2. 本市の作業負担を軽減するための有用な方法について、具体的な根拠をもって記述すること。	調達仕様書「7.業務委託要件」、「8.運用要件」	1. 本業務を推進するにあたり、本市、提案者の役割分担や作業割合について適正に記述されている。また、構築、運用保守のそれぞれが記述されているか。 2. 保健師活動支援システムを利用する各業務システム所管部門・事業者等との役割分担や作業割合について適正に記述されているか。 3. 役割分担に関して、提案の「特徴(本市及び各業務システム所管部門・事業者等の負担軽減 等)」が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって「有用性の高い効果(他事例との比較優位性)」をもたらすことが具体的に記述されている。また、これらの効果を本市が享受できる「明確な根拠」が記述されているか。	5	4	20					

評価点	評価項目										得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重
	大項目		中項目		小項目		記述項目一覧		調達仕様書該当箇所	評価観点		評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)			
3	調達仕様書要件に 対する提案	3.1	機能要件の実現方法	3.1.1	全体	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 本システム全体のコンセプト - ローコードツールの導入が進む本市の状況を踏まえ、本市職員が使いやすいツールの選定とその選定理由 - デジタルになじみのないユーザでもわかりやすUI実現のための工夫と手法(実際の画面イメージを含めながら具体的に示すこと。) - UX向上に資する工夫(全体の画面遷移 等)と実現手法(UX向上のための設計手法 等) 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「3.本業務の内容」、「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	12	60						
				3.1.2	保健師情報管理	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 保健師基本情報／職務能力情報を把握しやすい画面構成の実現手法 - 保健師の意欲向上に資する職務能力情報管理(成長度が視覚的に把握可能 等)の工夫と実現手法 - 業務分担や人材配置の検討に資する機能の実現手法 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	9	45						
				3.1.3	支援情報管理	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 支援対象者への支援の全体像や規模を瞬時かつ明確に把握するための手法と工夫 - 支援対象者に関連する情報管理(登録・変更・削除)を容易に行う手法 - 記録作成時のワークフローを効率的に行うための手法 - 支援対象者情報や相談指導情報を効率的に検索・参照するための手法 - 精神保健、難病・長期療養児分野の特性を踏まえた支援情報管理の手法 - 市が想定する各種権限の考え方や市の公文書保存規則を踏まえた適正な情報管理の手法 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	15	75						
				3.1.4	相談指導補助	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 文字起こしや文章要約・校正のために提供される生成AIの精度及び継続的な精度向上のための手法 - 非定型様式・手書き文字を前提とした場合のAI-OCRの読み取り品質 - 相談指導を行う際に有効活用しやすいマニュアルや事例、地域診断情報の管理のあり方 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	10	50						
				3.1.5	保健師活動情報管理	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 保健師の活動情報等(活動時間や活動件数)の登録等を効率的に行うための手法 - 分野等の単位で保健師の活動情報等(活動時間や活動件数)を効果的かつ効率的に把握・分析するための手法 - 保健師活動情報の管理項目が定期的に変更になることを想定した設計方法 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	15	75						
470														52.2%			

評価点	評価項目										得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重
	大項目		中項目		小項目		記述項目一覧		調達仕様書該当箇所	評価観点	評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)	小計			
					3.1.6	業務管理	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 保健師個人での訪問支援や当番制業務への従事(健診、常設健康相談等)等の保健師の業務スタイルを踏まえた、業務予定(シフト予定)管理の実現手法 -タスクの進捗等の管理を容易に行えるようにするための手法 - 支援対象者の各保健師への割当てや既存対象者との情報の紐づけを効率的に行うための手法 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。		調達仕様書「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	6	30				
					3.1.7	ポータル	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 自身の業務に関する情報を一元的に把握できるポータルの実現手法 - 利用者ごとにポータル画面で参照できる情報やレイアウトを変更できる自由度の高いポータルの実現手法 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。		調達仕様書「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	6	30				
					3.1.8	外部コミュニケーションツール	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 特定のユーザーに届いたメッセージを他のユーザーが参照でき、組織的にメッセージ管理を行うための手法 - SMSでの連絡内容と支援情報をリンクさせつつ情報を管理するための手法と工夫 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。		調達仕様書「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	6	30				
					3.1.9	汎用分析	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 支援情報や保健師活動情報等を容易に分析するための手法 - 汎用分析機能として提供される分析手法や充実度(作成可能なグラフや複数テーブルでの分析の可否 等) - 将来的に高度なBI機能を導入することを想定した設計手法 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。		調達仕様書「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	6	30				
					3.1.10	将来的な拡張性	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 二次リリース以降に住民情報系システムとの連携を実現していくための検討支援内容やそれを見越した一次リリースでの設計手法 - 二次リリース以降に市民との日程調整機能等の市民向けサービスを拡充していくための検討ポイントやそれを想定した設計手法 - 二次リリース以降により高度な生成AI機能の利用を実現するために、本業務で行う事前準備の内容(過去の相談指導情報やマニュアル等の情報を学習データとした拡張検索機能 等) - 二次リリース以降に本システムでの対象分野を効率的に拡充していくための工夫 等 2. 当該要件に関して、提案する環境の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。		調達仕様書「5.システム要件」	1. 当該要件に関して、提案する機能の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	9	45				
															900	75.0%	

評価点	評価項目							得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重	
	大項目		中項目	小項目		記述項目一覧	調達仕様書該当箇所	評価観点	評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)				小計
			3.2	非機能要件の実現方法	3.2.1	非機能要件の実現方法	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 提案するシステムの全体構成図(調達仕様書の要件及び貴社経費等を踏まえ、選定理由や根拠を具体的に記載してください。) - 本市が別途調達するタブレットの仕様検討及びMDM等の設定に関する支援の内容 - 可用性の確保に向けた要点と実現手法 - 性能・拡張性の確保に向けた要点と実現手法 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「6.非機能要求事項」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	4	20	95	10.6%	
					3.2.2	セキュリティ	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 採用するサービスが標準的に実装するセキュリティ対策の内容及び水準 - 大阪市が求めるセキュリティを確保するための認証・アクセス制御方法(二要素認証、IPアドレス制御)の内容及実現手法(特にタブレットからの利用時) - 庁外からの利用する際のセキュリティ確保の内容及実現手法 - 本業務が想定する権限の在り方(権限保有者、対象、権限の内容等)を踏まえた権限設定の実現内容及び効率的に権限設定を行うための工夫 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「6.非機能要求事項」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	15	75			
			3.3	設計・構築	3.3.1	プロジェクト計画・管理	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - プロジェクト管理手法(進捗管理、品質管理、課題・リスク管理)の実施方針 - 円滑なプロジェクト管理を行うための手法 - 設置する会議体及び効率的な会議運営方法 - 各ステークホルダーと円滑な連携を行うための手法 - 本業務に関する本市担当者の人数やデジタルへの理解の程度を踏まえた本市の負担軽減策 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「7.1.プロジェクト管理要件」、「8.1.運用計画・運用体制」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	2	10	70	7.8%	
							3.3.2	スケジュール	1. 仕様書に示す当該要件を実現するスケジュールについて、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 構築工程におけるスケジュール及び工程設計 - 構築工程を有効的に活用するための手法 - 本市職員の繁忙度を踏まえたスケジュール上の工夫 等	調達仕様書「3.本業務の内容」	1. 作業工程及び重要ポイントが詳細に記載されているか。 2. 各ステークホルダーのスケジュールと整合性のとれた計画となっているか。 3. 構築期間を有効的に活用したスケジュールとなっているか。 4. 本市職員及び各業務システム事業者等の負担軽減を意識したスケジュールとなっているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5			
					3.3.3	設計・テスト・研修			1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - デジタルになじみのない職員でも設計内容を理解し、適切な設計協議が行えるようにするための工夫(プロトタイプ(試作画面)の提示など) - 品質目標を担保するための手法 - 本市における検証作業の効率化 - 本市の負担軽減策 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「7.2.構築要件」、「7.3.テスト要件」、「7.5.研修要件」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5			

評価点	評価項目											得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重			
	大項目		中項目		小項目		記述項目一覧		調達仕様書該当箇所	評価観点	評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)	小計							
					3.3.4	本番切替	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 適切かつ円滑に本番切替を実施するための手法 - 本番切替における各ステークホルダーの役割 - 他システムのデータや紙様式をインプットとしたデータ準備に関する実施手法と本市職員との役割分担 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「7.4.システム切替要件」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5	4	20									
					3.4	運用保守	3.4.1	運用・保守	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 運用保守計画に関する基本的な考え方 - 運用保守計画に対する年次の見直し改善の考え方 - SLAの設定方針、達成に向けた取組と年次の見直し改善等の考え方 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「8.運用要件」「9.保守要件」、「10.サービスレベル合意(SLA)」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5						2	10		
							3.4.2	運用作業	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 長期間にわたって安定稼働を担保する仕組み(教育、マニュアル、改善活動 等) - 各ステークホルダーと円滑な連携を行うための手法 - 管理項目等が頻繁に追加・変更になることを想定した運用作業 - 本市職員の負荷軽減のための手法 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「8.運用要件」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5						3	15	35	3.9%
							3.4.3	保守作業	1. 仕様書に示す当該要件の実現方法や仕様を満たす根拠について、次の事項を含め具体的に記述すること。 - 長期間にわたって安定稼働を担保する仕組み(メンテナンス 等) - 各ステークホルダーと円滑な連携を行うための方策 - 本市職員の負荷軽減のための手法 等 2. 当該要件に関して、提案の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果(他事業者との比較優位性)について、根拠を具体的に記述すること。	調達仕様書「9.保守要件」	1. 当該要件に関して、提案の実現方法が記述されているか。 2. 当該実現方法は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。 3. 当該要件に関して、提案の特徴が具体的に記述されているか。 4. 当該特徴が、本市にとって有用性の高い効果(他事例との比較優位性)をもたらすことが具体的に記述されているか。また、これらの効果を本市が享受できる根拠(実績等)が明確に記述されているか。 5. 当該要件には示されていないが、本市にとって有用性の高い追加提案が具体的に示されているか。	5						2	10		
	4	段階的機能拡張に対する提案	4.1	段階的機能拡張に伴う追加開発費用の低減	4.1.1	追加開発費用	1. 保健師活動支援システムの段階的な機能拡張に向けて、追加開発費用を安価に抑えるための工夫(機能拡張を想定した初期設計等)と効果について、根拠を具体的に記述すること。 2. 「様式11_別紙_2次リリース以降対象様式例」に示す現行様式を保健師活動支援システムの一部としてシステム化する場合に要する費用を「様式11_2次リリース以降の追加開発にかかる費用」に記述すること。 ※本項目2の回答は、拡張時の追加予算検討に当たっての参考材料とする予定です。	－	1. 当該要件に関して、コストを安価に抑えるための工夫が記述されているか。 2. 上記による効果を本市が享受できる「明確な根拠」が記載されているか。 3. 当該の提案は、仕様書に定義された内容を満たしているか。また、本市要求事項を満たす根拠が具体的に記述されているか。	5	15	75	75	8.3%							
	5	その他	5.1	追加提案	5.1.1	追加提案	1. 本業務実施にあたっての更なる工夫・有用な提案があれば、具体的に記載すること。ただし、「1 本業務の主旨・目的」～「4 段階的機能拡張に対する提案」において記載された提案以外での追加提案を記述すること。 2. 上記の根拠を具体的に記述すること。	－	1. 当該提案が、本市にとって「有用性の高い効果(他事例との比較優位性)」をもたらすことが具体的に記載されているか。また、これらの効果を本市が享受できる「明確な根拠」が記載されているか。	5	10	50	50	5.6%							
												900	900	100.0%	900	75.0%					

評価点	評価項目									得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重		
	大項目		中項目		小項目		記述項目一覧		調達仕様書該当箇所	評価観点		評価点数 (満点時)	項目 加重点				項目評価点 (満点時)	小計
価格点	－	－	－	－	－	－								－	300	－	300	25.0%
														－		－	1,200	100.0%

資料 4 別紙 保健師活動支援システム構築及び運用保守業務に関する提案書評価表

評価点	評価項目						得点配分				技術点 概算比重	全体 合計	全体 比重
	大項目		中項目		小項目		評価点数 (満点時)	項目 加重点	項目評価点 (満点時)	小計			
技術点	1	本業務の主旨・目的	1.1	本業務に対する理解	1.1.1	本業務の目的・概要についての理解	5	2	10	30	3.3%	900	75.0%
					1.1.2	システム化の実現方針	5	4	20				
	2	提案者に関する情報	2.1	提案者の概要	2.1.1	提案者に関する概要	5	2	10	75	8.3%		
					2.1.2	導入実績	5	4	20				
			2.2	業務推進体制	2.2.1	業務推進体制・責任者（構築、運用保守）	5	5	25				
					2.2.2	本市と事業者との役割分担/作業分担（構築、運用保守）	5	4	20				
	3	調達仕様書要件に対する提案	3.1	機能要件の実現方法	3.1.1	全体	5	12	60	470	52.2%		
					3.1.2	保健師情報管理	5	9	45				
					3.1.3	支援情報管理	5	15	75				
					3.1.4	相談指導補助	5	10	50				
					3.1.5	保健師活動情報管理	5	15	75				
					3.1.6	業務管理	5	6	30				
					3.1.7	ポータル	5	6	30				
					3.1.8	外部コミュニケーションツール	5	6	30				
					3.1.9	汎用分析	5	6	30				
					3.1.10	将来的な拡張性	5	9	45				
			3.2	非機能要件の実現方法	3.2.1	非機能要件の実現方法	5	4	20	95	10.6%		
					3.2.2	セキュリティ	5	15	75				
			3.3	設計・構築	3.3.1	プロジェクト計画・管理	5	2	10	70	7.8%		
					3.3.2	スケジュール	5	4	20				
					3.3.3	設計・テスト・研修	5	4	20				
					3.3.4	本番切替	5	4	20				
			3.4	運用保守	3.4.1	運用・保守	5	2	10	35	3.9%		
					3.4.2	運用作業	5	3	15				
					3.4.3	保守作業	5	2	10				
	4	段階的機能拡張に対する提案	4.1	段階的機能拡張に伴う追加開発費用の低減	4.1.1	追加開発費用	5	15	75	75	8.3%		
	5	その他	5.1	追加提案	5.1.1	追加提案	5	10	50	50	5.6%		
									900	900	100.0%	900	75.0%
価格点	－	－	－	－	－	－			－	300	－	300	25.0%
									－		－	1,200	100.0%